

2003年9月10日

株式会社森精機製作所

インドネシアに業界初の現地法人を設立

株式会社森精機製作所(本社:奈良県大和郡山市、社長:森雅彦、以下森精機)は、インドネシアに、業界初となる現地法人を設立し、9月9日に現地で開設式を行いましたので、以下のとおりにお知らせします。



(現地法人概要)

- ① 会社名: PT. MORI SEIKI INDONESIA
- ② 所在地: インドネシア、ジャカルタ市内
(4階建てビル 660㎡)
- ③ 事業内容: 森精機製品の販売及びサービス
- ④ 資本金: US\$400,000.-
(森精機100%子会社)
- ⑤ 役員: 社長 森 雅彦 (森精機 社長)
- ⑥ 販売地域: インドネシア国内
- ⑦ 従業員数: 7名 (日本人2名、現地社員5名)
- ⑧ 所長: 江原 好治
- ⑨ 営業開始日: 2003年8月
- ⑩ 初年度売上高: 約500百万円

同子会社は、森精機の16番目の現地法人となるテクニカルセンタ。1993年、駐在員事務所を設立したが、インドネシア国内の政情不安に伴い、一時撤退、再度、2002年より、サービスマンを、販売店内に常駐させていた。今回、インドネシアでの受注拡大に伴い、現地法人を設立し、より現地ユーザーに密着した販売、サービス活動を展開するに至った。(約1時間以内に75%のユーザーへ訪問が可能。)1階ショールームには、展示機2台、パーツ在庫を常設し、テスト加工に対応するほか、30人規模の各種セミナーが行えるセミナールームも常設している。インドネシアにおける森精機製品の据付台数は、約700台、ユーザー数は約200社で、2輪車メーカー等、数多くの日本企業を含んでいる。

当社は本年、アジア地区強化の営業戦略を展開しており、オーストラリア、中国(シンセン、トンガン、北京他)のテクニカルセンタ開設と合わせ、このインドネシアテクニカルセンタの新規開設により、昨年50億円のアジア地区受注を、今年度は約70億円に、来年度は約100億円まで伸ばす計画をしている。

以上